

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年9月18日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから9月18日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは1番の原子力規制委員会です。

(1) 第27回原子力規制委員会。議題は4つございます。

議題1、九州電力株式会社川内原子力発電所1号炉及び2号炉の発電用原子炉設置変更許可申請書に関する審査の結果の案の取りまとめについて（案）－廃棄物搬出設備の設置－。こちらは川内原子力発電所1号機と2号機の設置変更許可に関しまして、雑固体廃棄物搬出設備の設置についての審査書の案の取りまとめと原子力委員会及び経済産業大臣への意見聴取及び意見募集の実施について、それぞれ委員会に諮るものです。

続きまして、議題2です。東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所の発電用原子炉施設保安規定及び設計及び工事の計画の審査状況について（2回目）。こちらは、8月26日の原子力規制委員会におけるいわゆる7つの約束等に関する伴委員の指摘に対して、東京電力が昨日回答を行ったことから、その内容を報告するとともに、柏崎刈羽原子力発電所の設計工事計画認可の審査状況も報告し、あわせて、これら手続の今後の処理方針を委員会に諮るものです。

続きまして、議題3です。「人間工学設計評価に関するガイド（案）」の検討に関する今後の進め方について。まず、人間工学とはですが、安全に影響を及ぼす人的・組織的な要因を設計や運転に反映させる学問のことです。平成28年に実施されました国際原子力機関（IAEA）の総合規制評価サービス（IRRS）におきまして、人的・組織的要因を設計段階から体系的に考慮することとの提言がありました。これを受けまして、平成28年11月22日の原子力規制委員会におきまして、人間工学を踏まえた審査用のガイドを新たに作成することとなりました。今回はその方針を踏まえたガイド案を報告するとともに、今後の検討の進め方について委員会に諮るものです。

続きまして、議題4です。審査実績を踏まえた規制基準等の記載の具体化・表現の改善について－意見・提案の収集結果と今後の進め方－。こちらは昨年10月23日の原子力規制委員会におきまして、これまでの規制委員会における審査実績を踏まえて規制基準を

見直すこととなりました。それを受けて本年1月15日の原子力規制委員会におきまして、規制庁内部又は被規制者から意見や提案を収集する方針について了承が得られたのでヒアリング等を実施したところ、その意見提案を収集した結果を報告するとともに、今後の検討の進め方について委員会に諮るものです。

規制委員会の関係は以上となります。

続きまして、2番の審査会合、会見の関係です。

そのまま1ページ目の一番下です。9月24日木曜日、(2)伴委員及び山中委員再任会見。こちらは両委員が9月19日付で再任されることを踏まえまして、その会見を行うものがあります。

続きまして、1枚おめくりいただきまして2ページ目を御覧ください。一番上から参ります。9月25日金曜日、(3)大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示に係る公開会合(第3回)。こちらは9月11日に規制委員会が示した確認事項に関しまして、本日の第2回会合のコメントも踏まえて、引き続き関西電力から説明を受けるものです。ちなみにこちらの対応は金子長官官房審議官となります。

続きまして、その下です。9月28日月曜日、(5)継続的な安全性向上に関する検討チーム第3回会合。対応は更田委員長と伴委員となります。議題は2つございます。

議題の1つ目ですが、こちらは原子力の規制や他分野の規制の事例について、前回の第2回会合とは別の委員から事例の説明を受けるものです。

議題の2つ目です。こちらは9月10日の前回会合で、事業者から意見聴取を行うこととされました。それを踏まえて、事業者から聴く質問の内容について意見交換を行うものです。

続きまして、その下です。(6)第374回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合。議題は4つございます。

議題の1つ目です。こちらは日本原子力研究開発機構(JAEA)の高温工学試験研究炉(HTTR)の設計工事計画認可に関しまして、建屋や機器の耐震評価についての8月3日の会合のコメント回答を受けるものです。

議題の2つ目です。こちらは同じくJAEAの定常臨界実験装置(STACY)の設計工事計画認可に関しまして、粉末燃料貯蔵設備についての2月17日の会合のコメント回答を受けるものです。

議題の3つ目です。こちらと同じくJAEAの放射性廃棄物廃棄施設の設計工事計画認可に関しまして、津波防護対策についての昨年7月22日の会合のコメント回答を受けるものです。

最後、議題の4つ目です。これも同じくJAEAの原子力科学研究所の保安規定変更認可に関しまして、原科研の中にあります試験研究用等原子炉(JRR-3)の変更に対応する保安規定の変更の内容について説明を受けるものです。

最後、その下です。3、要人面談とございます。

(1) 愛媛県知事との面談（web）。こちらは9月25日金曜日の16時半からとなります。内容ですが、令和3年度の政府予算に対する愛媛県の要望を、中村知事から規制庁長官がテレビ会議システムで受けるものであります。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—